中央社保協 ２３年度　第1回国保部会

□と　き　2024年7月29日（木）10時～12時　□ところ オンライン（ZOOM）

□参　加　民医連（山本）、全商連（宇野・大藤）、全生連（西野）、保団連（曽根）

北海道（沢野）、宮城（高橋）、東京（平野）、埼玉（段）、千葉（藤田）

愛知（澤田）、大阪（寺内）、事務局（林・治田）

1. 情勢・報告

■国保新聞6月20日より

・生保の国保加入に反対　全国市長会「制度の根幹揺るぎ破綻招く」（別紙）

・2024年6月12日全国市長会　国民健康保険制度等の改善強化に関する提言（別紙）

■国保新聞7月10日より

・厚労省　15年度までの移行めざす　保険料水準統一で新目標（別紙）

・厚労省　こども医療適正化を評価　保険者努力支援制度で　自己負担設定50点（別紙）

・適用拡大　国保に影響　「慎重な検討を」と地方団体（別紙）

■国保新聞7月20日より

・厚労省　都道府県分100億円増に「保険者努力支援」配分を変更（別紙）

・保険料水準、完全統一の評価を大幅拡充「α=0」と合わせて90点（別紙）

・17道県が目標年度　保険料水準「完全統一」　α=０目標は25都県（別紙）

・「単独」世帯1849万に、全体の34％占める　5年国民生活基礎調査（別紙）

■しんぶん赤旗より

・＃国保が高すぎる　中央社保協宣伝　新署名も開始（別紙）

・国保に家計つぶされる　全国626自治体で保険料値上げ（別紙）

・なぜこんなに高い　国庫負担減らし続ける政府　市町村独自の軽減策に圧力（別紙）

・国保料　根本に「均等割」制度　家族の人数に応じ負担増（別紙）

1. 報告・共有事項

■#国保が高すぎるＷＥＢ署名（6/25スタート）

・7月26日現在、４万８３３９名の賛同（<https://chng.it/D4MfLKz27v>）

・寄せられたコメントは２１３名（別紙）

■6/25、7/25と街頭宣伝、Xデモ呼びかけ

・6/25Ｘの告知は14.7万人インプレッション（見られた数）

・7/25Ｘの告知は5565人インプレッション（見られた数）

■国保料（税）18歳未満の何らかの保険料減免

・高橋千鶴子事務所より一覧表（118自治体）

・全商連調査一覧表（70自治体）

■その他

1. 協議・確認事項

■秋の国保集会に向けて

・過去の国保集会

2022年12月11日（日）13時半～16時半　完全オンライン（チラシ別紙）

2023年12月17日（日）10時～16時半　けんせつプラザ東京+WEB（〃）140

2024年06月01日（土）13時半～16時半　医療労働会館会議室+WEB（〃）135

（案）

日程：2024年12月1（日）、8（日）、21（土）、22（日）

会場：医療労働会館A/B会議室（+WEB）

時間：13時30分～16時30分

内容：学習（1本）と特別報告（数本）

■国保の国庫負担増を求める「自治体意見書採択運動」に向けて

長野社保協より「中央社保協　林事務局長　お世話になっております。長野県社保協の藤本です。早速ですが、国保意見書採択運動にむけた準備をしております。お聞きしたいのですが「全国知事会との議論の過程では、国民健康保険の保険料水準を協会けんぽ並みに引き下げるために必要な公費として、１兆円の財政支援の拡充が必要という意見もあった」の部分の根拠を知りたいです。2014年、全国知事会の社会保障担当であった福田（栃木県）知事の意見では？というところまではわかったのですが…。いつ・どこで・どういった形での意見だったのか、お教えくださると助かります。よろしくお願いいたします。」

■その他

・ＷＥＢ署名をさらに広げるために

ＷＥＢ署名の紙バージョン案（別紙）

各組織の機関紙などで、WEB署名の掲載を

・ＷＥＢ署名の効果的な提出に向けて

署名の宛先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣、国会議員

全国知事会、全国市長会、全国町村会

次回の国保部会　　　８月１９日（月）10時から